



# かけはし



## ことばの力

### 【学校教育目標】

かしわ一小けんめい！

～よく笑い  
よく遊び  
よく学ぶ～



先日は、10年に一度の最強寒波が訪れ、学校の「ひろの池」も凍り、例年にも増して厳しい寒さが続いています。暦の上では立春を迎えようとしている中、春の暖かさが待ち遠しい今日この頃です。

コロナウイルス感染症やインフルエンザなど、まだまだ予断を許さない状況が続いていますので、引き続き感染症対策を講じながら、保健安全指導に全力を尽くしてまいります。

さて、立春の前日は「節分」ということで、今月の全校朝礼では、次のような話をしました。

2月3日は節分です。皆さんのお家では、何か行いますか。最近では「恵方巻を食べる」ご家庭も多くなってきたのではないのでしょうか。また、「鬼は外 福は内」と豆まきをするご家庭もあるかと思います。いずれも「鬼」、つまり病気や禍を祓い、1年の無病息災、安全を願う思いが込められています。病気や禍の他にも、鬼で例えると、「おこりんぼ鬼」や「いじわる鬼」「嫌だ嫌だ鬼」「さぼり鬼」などの鬼が実は、私の心の中にいると思っています。つい友達に対してすぐに怒ろうとしたり、相手に嫌なことを言ってしまうおもうかと思ったり、相手をたくさん傷つけてしまう言葉や行動を取ろうとしてしまいます。そんな時、こんな言葉を相手に言ったら相手を傷つけてしまうかもしれない、また、自分自身も嫌な気持ちになってしまうと心の中の鬼と話し合っています。この心の中の鬼を無理に追い出すのではなく、優しく受け入れ、向き合うことがとても大事ではないかと思っています。受け入れることによって、きっと優しい鬼になると考えています。優しい鬼になれば、相手を傷つけてしまう「ちくちく言葉」ではなく、自分も相手も優しい気持ちになれる「ふわふわ言葉」をたくさん使うことができるのではないのでしょうか。「ばか・うざい・おかつく・死ぬ」といった「ちくちく言葉」は、相手だけでなく自分自身も傷つけることにつながるため、私は子どもたちには使ってほしくありません。

言葉には、すごい力があり、たった一つの言葉で、楽しくなったり、つまらなくなったり、嫌な気持ちになったりすることを子どもたちは、経験していることと思いますので、言葉の大切さはわかってもらっていると信じています。そこで、一つの詩を紹介しました。北原白秋の「ひとつのことば」という詩です。「ひとつのことば」の持つ重さを考え、一小のみんなが、心温まる優しい言葉で溢れるようにこれからも見守っていこうと思います。

### 「ひとつのことば」

北原 白秋

ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで なかなおり

ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに  
ひとつのこころを 持っている

きれいなことばは きれいな心  
やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に  
ひとつのことばを 美しく





## 2月・3月の行事予定



\*新型コロナウイルス感染状況等により変更または、中止となる場合があります。予めご了承ください。

### 【2月】

1 (水)	全校朝礼・児童会決意表明	14 (火)	さわやかあいさつウィーク②	
2 (木)	学校運営協議会	15 (水)	分散授業参観・懇談会(対面)	
6 (月)	クラブ活動	24 (金)	6年生を送る会	
7 (火)	三校合同ビブリオバトル (オンライン5・6学年)	27 (月)	委員会活動(最終)	
8 (水)	なかよしグループ活動	28 (火)	ひまわり学級・なのはな学級校外学習 (リトルプラネット松戸)	
13 (金)	さわやかあいさつウィーク①			

### 【3月】

1 (水)	進度調整日①・短縮5時間授業 13:20下校	20 (月)	3時間授業・11:30下校	
2 (木)	進度調整日②・短縮5時間授業 13:20下校	22 (水)	3時間授業・11:30下校	
3 (金)	進度調整日③・短縮5時間授業 13:20下校	23 (木)	3時間授業・11:30下校	
16 (木)	給食最終日・卒業式前日準備	24 (金)	修了式・お別れ式・11:30下校	
17 (金)	卒業証書授与式(1~5年は休業)	25 (土)	春休み(~4/5まで)	

